

広報誌

かわらんべ

1月

2014年 第134号

かわらんべの活動報告（11月11日～12月10日）、活動予定（1月）、天竜川流域情報などをお届けします。



「クリスマスリース作り」

午前・午後で112名がクリスマスリース作りを楽しみました。それぞれ独自の工夫が凝らされていて、家に飾っても楽しめますね。(12/7)



「教えて! 河川工事のこと」

天竜川の工事現場で工事の目的・方法・工事車両や地層を見学しました。(12/8)



「ハンダごてで年賀状」

来年の干支の絵柄をハンダごてで板に焼き付け、年賀状にしました。(11/30)



「ダイコンぬき・ヒラタケ取り・豚汁」

栽培中のダイコンとヒラタケが大きく生長し、106人が収穫を楽しみました。収穫物を大鍋で煮てつくった豚汁はおいしかったです。(11/16)



「ドングリクッキー作り」

午前・午後で73人がドングリ粉のクッキー作りを楽しみました。(11/23)



「かわらんべウォーキング」

紅葉も終盤の天龍峡を往復し、寒さを吹き飛ばすいい汗をかきました。(11/21)



かわらんべの活動報告

11月11日～12月10日

かわらんべ講座

かわらんべで企画・運営する講座です。どなたでもご参加いただけます。
このうちの○印は、天竜川上流河川事務所が主体的に計画する天竜川体験講座です。

開催日	講座名	開催場所	参加人数
●11月13日(水)	写真講座	かわらんべ	6名
●11月16日(土)	ダイコンぬき・ヒラタケ取り・豚汁	水辺の楽校いいだ	106名
●11月21日(木)	かわらんべウォーキング	かわらんべ周辺	15名
●11月23日(土)	ドングリクッキー作り(午前)	かわらんべ	32名
●11月23日(土)	ドングリクッキー作り(午後)	かわらんべ	41名
●11月30日(土)	ハンダごてで年賀状	かわらんべ	22名
●12月7日(土)	クリスマスリース作り(午前)	かわらんべ	57名
●12月7日(土)	クリスマスリース作り(午後)	かわらんべ	55名
●12月8日(日)	教えて!河川工事のこと	天竜川の工事現場・座光寺石川除	17名

リクエスト講座

園・学校・各種団体からご依頼を受けて、ご依頼団体と一緒に企画・運営する講座です。

開催日	ご依頼団体	講座の内容	参加人数
●11月13日(水)	飯田市上郷ひまわりサロン	【実習】コケ玉作り	17名
●11月16日(土)	川路小学校6学年	【実習】卒業式用コサージュ作り	45名
●11月20日(水)	岐阜県羽島郡二町教育委員会	【視察】施設の見学	7名
●11月22日(金)	阿智第三小学校3学年	【実習】自然ウォッチング・押し花しおり作り	14名
●11月26日(火)	水土里ネット海部支部	【視察】天竜川の水防活動と治水対策	50名

リクエスト講座のようす

施設や運営等の視察

二町教育委員会(11/20)、台湾からの視察団(11/21)、水土里ネット海部支部(11/26)のみなさんが、かわらんべの施設や活動、三六災害と治水対策事業の視察で来館されました。



水土里ネット海部支部(11/26)



台湾からの視察団(11/21)
天竜川上流河川事務所が対応

冬でもできるリクエスト講座

冬でもできる活動・学習をご紹介します。学年・クラスレクや地区の行事にいかがでしょうか？

レクリエーション向けには、天竜川で拾った石での【石ころアート】や周辺の植物での【木の葉アート】。学習向けには、天竜川で拾った石で作る【岩石図鑑】や【流れる水の働き】がオススメです。

この他、かわらんべ講座で実施している内容にも対応可能なものがありますので、お気軽にご相談ください。



石ころアート



天竜川の岩石図鑑

川路小6年生親子が蚕の繭でコサージュ作り 11月16日



こうなります



これが

川路小学校では、かつて養蚕で栄えた地域の学習として、6年生になると蚕(カイコ)の飼育を体験します。今回、その時育てた蚕の繭(マコ)を利用して卒業式用のコサージュを作りました。蚕を自分で育てたことや、今日の親子での製作のことは一生の思い出になることでしょう。



1月の活動予定

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

※青■はかわらんべ講座予定日
赤文字は休館日

かわらんべ講座

1月～3月の講座が決定！

予定表はホームページかかわらんべ受付で

★1月11日(土)9:00～11:30

「七草がゆを味わう」

【講師】かわらんべ協力員
【持ち物】エプロン、草を入れる袋、飲み物
【内容】春の七草を摘んで「七草がゆ」を味わおう！

幼児
～成人

★1月18日(土)9:00～11:00

「よくあがる凧づくり」

【講師】堤 久（かわらんべスタッフ）
【持ち物】防寒着、手袋、筆記用具
【内容】ポリ袋で凧を作って、新春の空高く揚げよう！

幼児
～成人

★1月25日(土)9:00～11:00

「木の実や枝で飾り物作り」

【講師】堤 久（かわらんべスタッフ）
【持ち物】筆記用具、木の実(ある人)
【内容】木の実や枝を使って飾り物を作ります。

幼児
～成人

★1月31日(金)18:30～20:00

「冬の星」

【講師】今村 理則（元かわらんべスタッフ）
【持ち物】防寒着、双眼鏡(ある人)、筆記用具
【内容】夜のかわらんべ屋上で冬の星座や木星を観察しよう！

小3年
～成人

★1月8日(水)9:00～11:00

「写真講座」講義①

【講師】宮島 功（飯田市写真家）
【持ち物】撮影機材、筆記用具、飲み物
【内容】デジカメでの撮影の方法を学びます。

成人

H26年最初の講座です

★1月16日(木)13:30～15:00

「かわらんべウォーキング」

【講師】酒井 浩文（ソウル五輪競歩代表）
【持ち物】ウォークできる服装、飲み物
【内容】歩きのプロとかわらんべ周辺を楽しく歩きます。

成人

★1月22日(水)9:00～15:00

「エコ布ぞうり作り」

【講師】かわらんべ協力員
【持ち物】布、台(ある人)、お弁当、座布団
【内容】古布・古着を利用してゾウリを作ります。

成人

定員30名

- 参加費は無料です。参加費が必要な場合は持ち物に書いてあります。
- 小学2年生以下のお子さんは、保護者同伴でお願いします。
- 準備や安全管理の都合により、事前申し込みが必要です。
- 申し込みは電話、FAX、メール、窓口で受け付けています。その際、氏名、住所、電話番号などの個人情報をお伺いします。（万が一に備えての傷害保険加入のためです：保険代は無料）

写真講座作品展開催中

写真講座のみなさんが伊那谷遺産巡り^(11/8)で撮影した写真の作品展を2階展示スペースで開催しています。秋の溪谷、美和ダムや御子柴艶三郎井戸など、伊那谷遺産や伊那谷の美しい風景が鮮やかに映し出された力作揃いです。2月中旬ごろまで展示の予定です。



河川工事見学を開催しました

12月8日に天竜川飯田地区堤防補強工事の現場を見学しました

河川工事のことがわかりました

普段は立ち入りできない河川工事現場で、私たちの生活の安全を守る河川工事のことを学びました。工事の目的や方法は少し難しい内容でしたが、参加者のみなさんからは「とてもわかりやすく説明してもらえて勉強になった」との感想をいただきました。



川底の下の古い地層も見ました

深く掘った川底からは古い地層が出てきました。伊那谷の大昔の出来事を地層から読み取って解説していただいた飯田市美術博物館の村松さん、ありがとうございました。



工事用の大きな建設機械に圧倒されました



子供たちは巨大な建設機械に興味津々でした。特別に運転席に乗ってレバーを握る貴重な体験もできました。



天竜川 川の旅

天竜川の源流から河口にかけて、天竜川の姿や自然、人々の関わりをご紹介します。

第14回 天竜川の小さな滝 - 伊北地区の取水堰 -

生活に役立つ天竜川の水 その取り入れ口

羽場下・上河原・中井・大阪井。何の名前か解りますか？ これは伊北地区にある取水堰の名前です。

取水堰は、天竜川を横断する小さなダムのような堰を設置して水を堤防の内側の方へ決まった量だけ導きます。堰の落差と白い気泡の様子は、大きな流れの中の小さな滝のようにも見えます。取水された水は主に水田などの農業用水として利用され、最後は天竜川に戻ります。天竜川の水はここでも私たちの暮らしに役立っています。

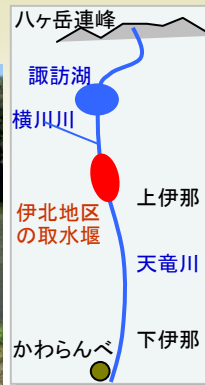


大阪井取水堰にはいつも魚を待つサギの姿が(H25年10月撮影)



中井取水堰(H25年10月撮影)

人工構造物の堰ですが、その周辺では生き物の姿をよく見かけます。堰の脇には水鳥のサギが列をなして魚を待ち構えています。堰の上と下には深く流れの遅い淵ができ、魚影が濃いようです。また、堰の下は増水しても川底の石があまり動かないため、ザザムシにとってはすみやすい環境です。それをよく知るザザムシ漁師は、堰の下に狙って漁に入ります。



“川らんど” 通信

※このコーナーでは、みなさまからの話題を募集しています。天竜川とその周辺河川にかかわりの深い 自然・文化・防災などについて解説します。

かわらんべ講座の中の伊那谷遺産①

新連載

さびろくさい
さいこうすいひょう
**三六災
最高水位標**

最近、広報誌や講座で紹介している【伊那谷遺産】ですが、かわらんべでは以前から講座の見学要素として取り入れていたものも少なくありません。ここでは、かわらんべ講座と関わりの深い伊那谷遺産を独自の視点で紹介いたします。その一回目は、かわらんべに最も身近な存在の「三六災最高水位標」です。



H18年7月豪雨災害時

この碑は三六災(昭和36年)の時の天竜川の水の高さを示す石碑です。以前は旧川路駅にありましたが今はかわらんべの正面に建て、かわらんべに来る人のほとんどが目にして見えています。6/29「三六災害の遺産を訪ねる」講座では、子供たちは柱の上の線まで天竜川の水が浸かったなんて信じられない様子でした。しかし平成18年7月豪雨の時には碑の足もとまで洪水が迫り、危険を知らせる“警鐘”になりました。普段は、小川で魚とりや草で虫とりに駆け回る子供たちを、静かに見守っています。



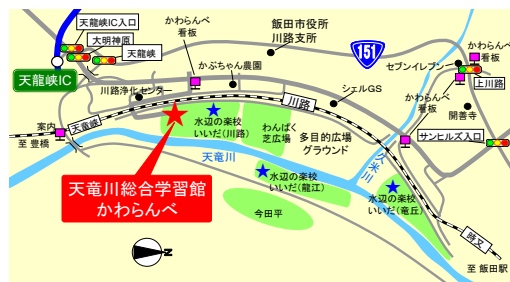
かわらんべ講座「三六災害の遺産を訪ねる」

河童だよ!

最近、講座後に天竜川水族館で足を止め、水槽をのぞき込む皆さんの姿を多く見かけるようになりました。冬でも元気な子ガメ・魚・エビたちは【かまってくれる】子供達が多くなって嬉しいような…(川)

★かわらんべの利用について<入館無料>

- 開館時間9:00~17:00(貸室は21時まで)
- 休館日:月曜・祝日の翌日
1月の休館日は、1~6, 14, 20, 27日
- 交通案内 年末年始休館日:12/28~1/6
- ・中央自動車道飯田ICより車で30分
- ・三遠南信自動車道天龍峡ICより車で5分
- ・JR飯田線天龍峡駅、川路駅より徒歩15分



★水辺の楽校いりだ

天竜川の河川敷に広がる「多自然型ピオトープ」。小川や草地は子どもたちの遊び場や野鳥観察の場として賑わい、堤防沿いの散歩道はウォーキングにも利用されています。

当館では、保育園・幼稚園、小中学校、高校などの教育機関や、学年・学級PTA、公民館、児童クラブなど、幅広く各種団体のご要望に応じた体験活動のプログラムをご提供いたします。6月~10月には予約が殺到しますので、お早めにご連絡ください。

各種申込・問合せ 天竜川総合学習館かわらんべ

住所:〒399-2431 長野県飯田市川路7674番地 TEL:0265-27-6115 FAX:0265-27-6125
ホームページ: <http://www.cbr.mlit.go.jp/tenryo/kawaranbe/> E-mail: kawaranbe@gmail.com
*かわらんべ講座のお申し込みの際には 住所、氏名、電話番号、学校名、学年 をお知らせください。

